

「ワークライフバランス推進セミナー」を開催しました。

しっかり よりよく

休む・働く・子育てを楽しむ！

～ニュージーランドと岩手で考える働き方の明日～



11月16日(火)にいわて県民情報交流センター(アイーナ)において、2021年度「ワークライフバランス推進セミナー」を開催しました。感染症対策として今年度は、『Zoomウェビナー』を取り入れ、自宅や職場から、オンライン上でセミナーに参加いただくことが可能となりました。今まで仕事や育児等により会場での参加が難しかった方や、遠方にお住まいの方(県外では、山形・長野・東京からも!)からも多くお申込みをいただきました。

海外在住の講師とLIVEで繋いでセミナーを開催することは初めての試みでしたが、Withコロナ時代の今後のセミナーの在り方についても考えさせられる良い機会となりました。

来年度も、皆様ぜひ楽しみに待っててください!

【第1部】講演

ワークライフバランス先進国であるニュージーランドに、“子育て”を目的に移住した、岩手県出身のトニー・オイカワ氏を講師に迎え、雇用や子育て支援について、8つのトピックをヒントに日本とニュージーランド双方の視点からご講演いただきました。

多様で柔軟で寛容な社会風土であること、自由な雇用形態は子育てと密接に関わっていること、国民が社会事を自分事として常に捉え、行動しているということなど、海外の事例から自分たちを見つめ直す機会となり、多くの学びを得ることができました。

海外から日本(岩手)を考えるという新しい視点については、続編を希望する声が多数寄せられました。



NZからオンライン登壇したトニー・オイカワ氏
演題「ニュージーランドの社会風土から学ぶ岩手の未来」へのヒント」

【第2部】

リレー・トークセッション

ニュージーランドで働きながら子育てを経験した、岩手県出身のグレイまり氏、特別養護老人ホームで施設長として組織をまとめる西尾卓樹氏、新時代の若者代表として現役大学院生の渡部大基氏を迎え、それぞれの立場から、ワークライフバランスの今と未来を語っていただきました。

また、コーディネーターに岩手県立大学社会福祉学部准教授 櫻幸恵氏、コメンテーターとしてトニー・オイカワ氏にご参加いただき、よりワークとライフを充実させるために、自分たちで何から始められるのか、たくさんのヒントを見出せる充実した時間となりました。



第33回「岩手県長寿社会健康と福祉のまつり」終了

令和3年度開催分の各種交流大会は12月の囲碁大会を持ちまして全て終了しました。

今年度もコロナ禍の中での開催となり、中止や延期となった競技もありましたが、皆様のご協力のもと、盛況のうちに幕を閉じることができました。改めて感謝申し上げます。

来年度も、皆様と元気にお会いできることを楽しみにしております。



10/23,24 ソフトボール大会
(石鳥谷ふれあい運動公園)



11/13 テニス大会
(岩手県営運動公園テニスコート)



12/12 囲碁大会
(盛岡市総合福祉センター)

令和4年度助成事業を募集しています

応募要件：岩手県内に在住または運営拠点があり、県民のために行う非営利の事業を行う法人・団体・個人

助成期間：令和4年4月～令和5年3月20日※事業終了後に報告書を提出していただきます。

助成額：**いわて保健福祉基金**

対象：高齢者や障がい者等の保健福祉や地域福祉の増進を図るための事業

【一般枠】下限10万円～上限300万円

※複数の市町村で活動する事業

【特別枠】下限5万円から上限15万円（初年度のみ30万円）

※地域内で、高齢者が主体となる事業、または高齢者を対象とする事業

個人での応募はできません。

いわて子ども希望基金

対象：【i・出会い応援事業】下限5万円～上限30万円

※未婚男女の出会いの場創出のための事業

【地域子育て活動支援事業】下限5万円～上限50万円

※子育て支援や児童の健全育成を支援する人材を養成する事業等

助成対象外：団体の運営費や施設整備等にかかる費用、営利目的の事業等

応募締切 令和4年1月6日（木）〈消印有効〉

※いわて保健福祉基金【特別枠】の応募締切は令和4年1月14日（金）〈必着〉

詳細は財団のホームページをご確認いただくか、下記までお問い合わせください。

本紙に関するお問合せ先

公益財団法人いきいき岩手支援財団 総務・健康支援課

TEL:019-626-0196 FAX:019-625-7494 <http://www.silverz.or.jp/>